
現代社会学部現代社会学科 入学者受入れの方針

現代社会学部現代社会学科は、「中京大学の建学の精神」「中京大学の理念」及び学部が定める「教育研究上の目的（理念・目的）」に賛同し、また、以下に示す知識・技能・意欲・態度等を有し、それを土台に学びを昇華させる意欲ある人を広く求めています。多様な能力・個性をもった人たちに入学してもらうために、知識・技能以外に、思考力・表現力・判断力を重視するといった、評価の観点異なる、複数の入り口を用意しています。

<入学者に求める知識・技能・意欲・態度>

〔知識・技能〕

現代社会学部での学びは、人々の営みを真正面から見つめ、そこに潜む問題を発見し、掘り起し、その原因を分析・追究し、解決を目指すものです。それゆえ、扱うテーマは広範囲に及んでいます。環境、福祉、心理、グローバリゼーション、文化、メディア、コミュニティ、家族、教育等多彩です。このようなテーマに向き合うためには、広い視野と知識が求められるため、高等学校段階において基本となる教科をしっかりと学習しておくことが大切です。

特に、現代社会学部の教育課程を通じた学びに関連しては、高等学校段階において、次のような学習をすすめておくことが望まれます。

- ・ 「社会」をテーマに学修をすすめるわけですから、その成り立ちや仕組みに関する理解が必要です。そのため、日本のみならず世界の地理・歴史や政治経済に関する基本的な知識は不可欠です。
- ・ 社会は他者との関係において形成されるものであり、それを学ぶためには他者とのコミュニケーションなしでは成り立ちません。そのためには、「読む・書く・話す・聞く」国語力が必須ですし、場合により対象とするフィールドは世界の各地にも及びますから、それぞれの国、地域の言語への興味を持つことが望まれます。そして多くの場合の共通言語としての英語力が必要になります。

〔思考力・判断力・表現力等〕

社会学では、社会学と関連領域の理論を理解するとともに、社会現象を理論にもとづいて分析したり、社会に関するデータを収集・分析したりするための、論理的・数理的思考

力が要求されます。また、未来の社会のあり方を構想するために、多くの情報を総合・検証する判断力や想像力も必要です。さらに、プレゼンテーションなどを通じて、事実を報告したり提案を行ったりするための表現力、仕事を進めるためのチームワークを作り維持する能力等も求められます。こうした能力は、推薦入試や特別入試では特に重視されます。

[意欲・態度]

現代社会学部では、自立した個人（市民）が孤立することなく社会の中で共生するためのしくみ（公共性）と様々に生起する問題事象に対する行動（ボランティア）を教育の主軸としています。授業は座学を基礎としつつも、フィールドワーク、現場体験、プレゼンテーション等の実践系の科目を重視しており、自らが行動すること（フットワーク）が求められます。具体的には、以下のような意欲や態度を有していることが望まれます。

- ・ 現代社会と人間に対する興味や好奇心を持つことと持ち続けること。
- ・ 21世紀社会において生起する諸課題に対する問題意識と、それらに果敢に立ち向かう気概・勇気を持つこと。
- ・ 現代社会で起きている諸問題への深い関心と、課題究明のために尽力するフットワークがあること。
- ・ 主体的・積極的に他者との関わりを持つことができること。

具体的には、各種入学試験要項において、出願資格及び試験科目を指定することにより、高等学校段階までに学ぶべき事項や修得しておくべき資格等を示しています。

各専攻では、以下の能力と態度を有する人を受け入れます。

[社会学専攻]

現代社会で生じている諸問題の原因や全体像を「社会学的想像力」の観点から多角的に理解するとともに、こうした諸問題を解決すべく、新しい社会の仕組みを構想し、自ら構想した社会のあり方を他者に向けて発信・提案する意欲を有する人。

[コミュニティ学専攻]

集団の分析に焦点を置く「社会学」と個人の内面を分析する「心理学」の両方に関心があり、社会調査によって現代社会のさまざまなコミュニティにおける人のつながりを明らかにして、そこにある問題を解決する意欲を有する人。

[社会福祉学専攻]

多様な視点から現代社会や社会福祉問題及び人間を捉え、社会における関係性や人間存在を支えることを重視し、それらに主体的・積極的に向き合い、他者との協働・連携を通して自ら設定した課題を遂行する意欲を有する人。

[国際文化専攻]

価値が多様化する現代社会を生き抜くために、世界各地のさまざまな人間の営みを「文化」の観点から理解し、「文化」の違いを超えた新たなつながりを創出することに関心があり、そのために自ら設定した課題を遂行する意欲を有する人。

<現代社会学部入試区分・方法及び評価項目>

		一般選抜	学校推薦型選抜			総合型選抜		特別選抜
		A方式 全問マークシートM方式 全問マークシートF方式 得意科目重視型共通テストプラス方式 共通テスト利用方式	公募制 一般推薦 【基礎学力型】	一芸一能 (特Ⅰ) 推薦	指定校 (特Ⅱ) 推薦 附属校推薦 三重高校特別推薦	高大接続入試	グローバル特別入試	帰国生徒入試 外国人留学生入試 社会人入試
知識 技能	高等学校で履修した教科科目について、基礎的な学力を有しているか。 高等学校在籍時に検定試験を受け、資格等を取得しているか。 部活動等で優秀な成績を修めたか。 正確な日本語で「読む・書く・話す」ことができ、他者の考えを正確に理解し、自分の考えを伝えることができるか。	◎ 筆記試験 又は 大学入学 共通テスト で確認	◎ 筆記試験 で確認	○ 筆記試験・ 当日の面接 (口頭試問) で確認	◎ 筆記試験 ・調査書で確 認	◎ 筆記試験 又は 大学入学 共通テスト 及び 事前体験授業 時のレポート等 で確認	◎ 筆記試験 ・当日の面接 (口頭試問) で確認	○ 筆記試験 (小論文)・ 当日の面接 (口頭試問) で確認
思考力 判断力 表現力	自らの課題を発見し、その解決に向けて探究する力があるか。 成果等を表現するために、自分の考えをまとめ、相手に伝えることができる力があるか。	△ 筆記試験 又は 大学入学 共通テスト で確認	△ 筆記試験 で確認	◎ 志望理由書 ・調査書・ 当日の面接 (口頭試問) で確認	◎ 筆記試験 ・調査書 で確認	◎ 筆記試験 又は 大学入学 共通テスト 及び 事前体験授業 時のレポート等 で確認	○ 志望理由書 ・当日の面接 (口頭試問) で確認	◎ 筆記試験 (小論文)・ 当日の面接 (口頭試問) で確認
主体性 多様性 協働性	主体性をもって、正課内外を問わず様々な活動に参加したか。 ルールをまもり、多様な人々とチームワーク(協働)をつくることができたか。 ベストを尽くすことができたか。 相手に敬意をもって物事に取り組むことができたか。 地域や国内外の社会とつながり、働きかけができるか。	△ 調査書 で確認	△ 調査書 で確認	△ 志望理由書 ・調査書 ・当日の面接 (口頭試問) で確認	△ 調査書・ 推薦基準 で確認	◎ 事前体験授業 時のレポート等 で確認	△ 当日の面接 (口頭試問) で確認	△ 当日の面接 (口頭試問) で確認